

袋井市の教育が目指す子供の姿

夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳 「自立力」と「社会力」の育成

袋井あやぐも学園教育目標

夢を追い続ける子供の育成

袋井あやぐも学園経営目標

幼小中一貫カリキュラムにより自主（Iの力）と協同（Weの力）を育成する学園

学校教育目標



夢いだき とともに高め合う子

～協働による学校文化の創造を目指して～

合言葉「（と）友達を（も）もっともっと（え）笑顔にしよう」

授業づくり（研修）

- 協動的な学びのある授業づくり
- タブレットを活用した授業づくり

- ◆効果的な対話の時間を設定するために工夫した。(100%)
- ◆タブレットを活用した授業を年間で5単元実施する。(100%)
- ◆みんなで何かをするのは楽しい。(90%以上)

学びづくり（知育）

- 主体的に学習に取り組む子の育成
- 主体的に家庭学習に取り組む子の育成
- 袋井市教科カリキュラムの共通実践の推進

- ◆授業に主体的に取り組んでいる。(70%以上)
- ◆家庭学習に主体的に取り組んでいる。(70%以上)

今年度の重点目標

◆学校評価
児童意識調査の数値目標
「あてはまる（そのとおり）」のみで評価

心づくり（徳育）

- 温をつくる
(自己肯定感を土台とした思いやりの醸成)
- 静かをつくる(相手を意識した規範意識の向上)

- ◆自分にはよいところがある。(70%以上)
- ◆友達のよいところを知っている。(85%以上)
- ◆思いやりの気持ちをもって生活している。(80%以上)
- ◆学校のきまりを守って生活する。(70%以上)

体づくり（体育）

- ゴールを設定した活動による意欲の向上

- ◆体を動かすことが楽しい。(80%以上)

「協働」を軸に据えた教育の推進

指導の基盤となる4本柱(ボイスシャワー・聞く指導・受容・枠組)

縦の接続: 袋井あやぐも学園

幼小中一貫教育

「安全・安心な学校」「地域とともにある学校」

家庭

図書館ボランティア

学園・学校運営協議会

ともえサポーターズ

地域

学校

働き方改革

横の連携: ともえ教育(子供を中心に家庭・地域・学校が三つ巴に)